

2026 年 9 月 18 日
沖縄電力株式会社
沖縄都市モノレール株式会社

**沖縄都市モノレールにおける使用電力の実質再エネ 100%化に向けた取り組みについて
～那覇・南風原クリーンセンター発電所由来環境価値を活用～**

沖縄都市モノレール株式会社（本社：沖縄県那覇市、代表取締役社長：渡慶次道俊、以下「モノレール社」）と沖縄電力株式会社（本社：沖縄県浦添市、代表取締役社長：横田哲、以下「沖縄電力」）は、那覇市・南風原町環境施設組合の那覇・南風原クリーンセンター発電所（以下「クリーンセンター発電所」）における廃棄物発電のバイオマス分に由来する環境価値を活用した、うちなーCO2 フリーメニュー（以下「本メニュー」）に関する契約を締結し、2026 年 8 月より運用を開始いたしましたので、お知らせいたします。

本メニューは、クリーンセンター発電所由来の「トラッキング付非化石証書^{※1}（再エネ指定あり）」を活用することで、モノレール社の使用電力について、実質再生可能エネルギー 100%化を図るとともに、その使用に伴う年間約 8,400 トン相当^{※2}の CO2 排出量を実質ゼロとして取り扱うことができます。

両社は、沖縄県内の廃棄物処理から生まれた環境価値を県内で活用する「環境価値の地産地消」を通じて、地域資源の循環を促進し、沖縄全体の脱炭素化に貢献するとともに、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進してまいります。

※1 環境価値の発電所由来を確認できる証書。本メニューでは、原則として「再エネ指定あり」のトラッキング付非化石証書（クリーンセンター発電所由来）を使用します。

※2 モノレール社の 2025 年度電力使用実績を基に算出。

<本取り組みの概要>

那覇・南風原クリーンセンター発電所



環境価値

電 気

沖縄電力が調達するその他の発電所



電 気



①

環境価値

②

電 気

沖縄都市モノレール株式会社



- ① 沖縄電力は、クリーンセンター発電所由来のトラッキング付非化石証書を活用した電源特定型 C02 フリーメニューをモノレール社へ提供します。
- ② 供給する電気に対し、クリーンセンター発電所のバイオマス分に由来する非化石証書を割り当てることで、モノレール社が使用する電気については、制度上、実質再生可能エネルギー100%、C02 排出量を実質ゼロとして扱うことができます。

(参考)

・ 沖縄都市モノレール株式会社

所 在 地：沖縄県那覇市安次嶺 377 番地 2
代 表 者：代表取締役社長 渡慶次 道俊
設 立：1982 年 9 月 27 日
事 業 内 容：軌道運輸事業
U R L：<https://www.yui-rail.co.jp/>

・ 沖縄電力株式会社

所 在 地：沖縄県浦添市牧港五丁目 2 番 1 号
代 表 者：代表取締役社長 横田 哲
設 立：1972 年 5 月 15 日
事 業 内 容：総合エネルギー事業
U R L：<https://www.okiden.co.jp/>

以 上